

一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

令和 元年 5 月 31 日
東村山市議会議長 様

議席番号 3 番
質問者 藤田まさみ

記

1. 保育行政の量的、質的対応について

10 月 1 日から幼児教育・保育の無償化が施行される見通しの中、保育に今一番求められているものは何かという観点から、東村山市の保育行政の量的、質的対応について以下に伺います。

(1)平成 31 年 4 月 1 日現在の待機児童（速報値）は 91 名、昨年度より 86 名も増えたということだが、申込児童数が増えた理由は何か。

(2)令和 2 年度の待機児童の見込みについて。

- ①令和 2 年度の申込児童数の見込みはいくらか。
- ②この見込みには幼児教育・保育の無償化の影響が考慮されているか。
- ③この見込みに基づくと待機児童数は年齢層別にどの程度になるか。
- ④令和 2 年度の待機児童数の見込みに対する現在、どのような対応を検討しているか。

(5)量に対応することも重要であるが、質を向上させていくことは保育行政にとってより重要であると考えます。そこで以下について伺う。

- ①保育士一人当たりの児童の数について、現在の東村山市の保育所の基準を0歳、1～2歳、3歳、4歳以上に分けて伺う。
- ②保育・幼児教育の現場では、「発達障害」と認定される、あるいは「グレーゾーン」とみなされる児童が増えていると聞く。現在、市としてこれらの児童に対し取っている対策があれば、具体的に教えて頂きたい。
- ③学校におけるソーシャルワーカーやカウンセラーのように、保育所に「ナーサリーカウンセラー」のような専門職を配置する計画はあるか。

2. 消費税引き上げに伴う商業振興対策について

10月から実施される消費増税はプレミアム商品券、キャッシュレス決済によるポイント還元など予想される消費の落ち込みに対し国レベルでの対策が取られていますが、これらの対策も対象・期間が限定されており、過去の例をみても、消費税の引き上げは消費全体に大きな押し下げ要因となることが予想されます。これを踏まえ、以下に伺います。

- (1) 市内のプレミアム商品券が購入できる対象世帯数。
- (2) 市内のプレミアム商品券の発行総額はいくらを見込んでいますか。
- (3) 市内でプレミアム商品券が使える対象店舗は何件か。
- (4) 市内の商業施設全般においてプレミアム商品券やポイント還元による効果と消費増税による消費落ち込みの影響についてどのように分析しているか。
- (5) プレミアム商品券やポイント還元以外に本市として今回の消費増税による地元商業への影響に対する対策があれば、具体的にご説明頂きたい。
- (6) 特に久米川駅周辺、秋津駅、新秋津駅間の商店街など一部を除くと、市内の商店街にはシャッター街化しているところが多く見受けられる。これらの商店街に対する市としての方針について伺う。
- (7) 空き店舗対策について、市で行っているものがあれば、具体的にご説明頂きたい。
- (8) 消費税が10%になることにより、事業者の一括納税負担は大きくなるが、これにより市内の中小企業、商業施設の経営がひっ迫することが懸念される。これに対する調査や対策が行われていれば、具体的にご説明頂きたい。

3. 中央図書館・北庁舎の複合的再生について

中央図書館は1974年に開館し、45年が経過、老朽化も懸念されます。最近、都内には広く、おしゃれな図書館が次々に建設され、読書や調べものだけではなく、カフェを併設、市民のサークル活動やイベントの開催、生涯学習のスペースを設けるなど多機能で市外からも多くの人を訪れる施設となっているところもあります。隣接する北庁舎は当初の建設から60年以上経っており、バリアフリー化もなされていません。これらの施設について今後の運用方針と複合的な再生計画があるのかを伺います。

- (1) 中央図書館について
 - ①建物の耐用年数。

- ②今後、耐震工事などの補修工事の予定があれば、ご説明頂きたい。
- ③中央図書館の現在の蔵書数。
- ④現在の蔵書で市民がすぐに読みたいという要望にどれだけ対応できているか。
- ⑤今後、蔵書を増やしていける容量はどれくらいあるのか。
- ⑥調べものや学習に利用できる閲覧席数はどれだけあるか。
- ⑦閲覧席数の混雑状況はどの程度か。
- ⑧今後、再生・建て直しなどの計画があれば説明頂きたい。

(2) 北庁舎について

- ①建物の耐用年数は。
- ②市の保有する公共施設の中でも最も古い部類に入り、バリアフリー化もなされていないが、継続して使用されている理由は何か。
- ③バリアフリー化などの補修工事の予定があれば、ご説明頂きたい。

(3) 複合的再生利用について

老朽化が懸念される二つの施設、また市民センターも含めた視点から、これらの施設を行政、生涯学習、コミュニティ、福祉などの目的で複合的に利用できる施設に再生すべきと考えるが、ご意見を伺う。